

NPO 法人

松江あけぼの会 だより

令和4年1月発行

発行：特定非営利活動法人松江あけぼの会

★就労継続支援 B 型 松江あけぼの作業所

★地域活動支援センターあけぼの

住所：松江市西川津町2652-13

電話：0852-27-7745

FAX：0852-61-0007

新年あけまして

おめでとうございます

職員手作りの門松



雪が心配されましたが、穏やかに2022年が始まりました。

仕事始めの1月4日には、今年も一人ずつ新年の抱負を書いて

発表し、氏神様である『熊野神社』に皆で出かけご祈禱をしていただきました。その後お雑煮とミニおせちでささやかな昼食会をしました。そんな正月気分を吹き飛ばすかのように、午前中神社参拝に行くまでのわずかな時間、そして午後からと早速みんなで作業に取り組みました。新型コロナウイルスがまだまだ収まらず心配は尽きませんが、今年もみんなで頑張っていこうと思います。

本年もご支援のほど、よろしくお願いいたします。



あけぼの作業所



今年度も年末の作業、大忙し！

作業所の仕事は、年末に向けてお歳暮用の箱や紙トレイなど、紙器会社から連日納期の迫った材料が運び込まれてきて、てんてこ舞い…。その上にペン入れやパソコン用の箱折り、チラシ詰め作業、そして今年度は新しく紅茶の袋詰め作業も加わりさらに忙しさが増しましたが、みんなでたくさんの作業を分担し、すべて納期までに納めることができました。利用者さんたちの作業に向かう頼もしい姿とチームワークに成長を感じた年末でした。

養護学校の生徒さんが実習

10月に県立松江養護学校高等部の1年生2名の生徒さんが作業所で職場実習をされました。2人とも素直で熱心で、他の利用者さんからのアドバイスも受けて、3日間で作業がずいぶん上達されました。地活の行事（壁面掲示、芋掘り）にも参加し、利用者さんとの交流もできました。



川津公民館祭りに出店

今年度も10月24日（日）に「川津公民館祭り」が開催され、ブルーベリージャムと苗木を販売しました。天気にも恵まれ、たくさんの方に購入していただきました。

今年度から販売のジャムの小瓶もよく売れ、準備していたものは完売でした。



10/8に避難訓練を実施

あけぼの作業所は浸水想定区域内にあり、洪水時の避難確保計画を作成しています。それに基づき、避難訓練を実施しました。作業所で気象庁のDVDを視聴したり、避難の仕方を学んだりした後、実際に避難所である川津公民館まで全員で避難しました。訓練を実施して、洪水の危険性を再認識することができました。自然災害はいつ起こるかわからないので、洪水に限らず、日頃の備えを怠ることのないようにしたいと思います。



地活あけぼの



昨年の8月後半から、二人のアルバイト職員に来てもらうことになり、地活内外の環境整備やプログラムの準備・運営を手伝ってもらっています。それにより、利用者さんが休憩に寄られたときに声をかけたり話を聞いたりする時間も増え、より充実したサービスを提供できるようになりました。

季節のイベントとしては、10月には、「芋ほり」室内での「ミニ運動会」、11月には収穫した芋を使って「蒸しパン作り」「焼いもパーティー」そして「楽山に紅葉狩り」と秋を満喫、12月には、「オリジナルリース作り」「クリスマスケーキ作り」「クリスマス会」をしました。

秋を満喫!



さつまいもとジャムをトッピング

焼き芋ほかほか心もほかほか



クリスマスリース&ケーキ作り



ミニ運動会

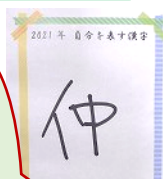


赤白に分かれて大熱戦!



借り物仮装大賞 みんなが借りた物で着飾って...

クリスマス会



二〇二一年、自分を表す漢字は...



プレゼントは何かな...

